

テーマ

“創”

かくれ家づくり.....100

創作活動

貝殻キーホルダー・ペンダント.....102

貝の根付け.....103

マンボウアクセサリー.....104

マリンアート.....105

粘土細工.....106

竹笛づくり.....107

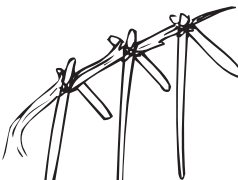

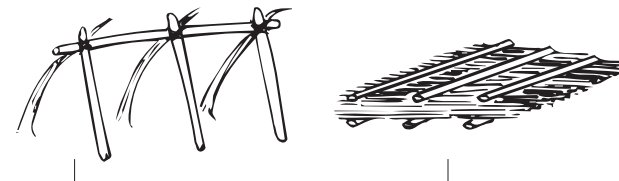
貝笛づくり.....108

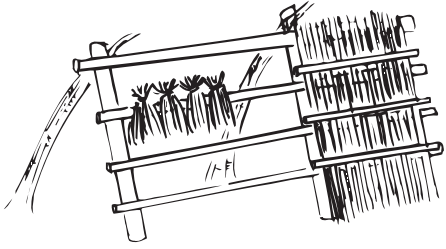
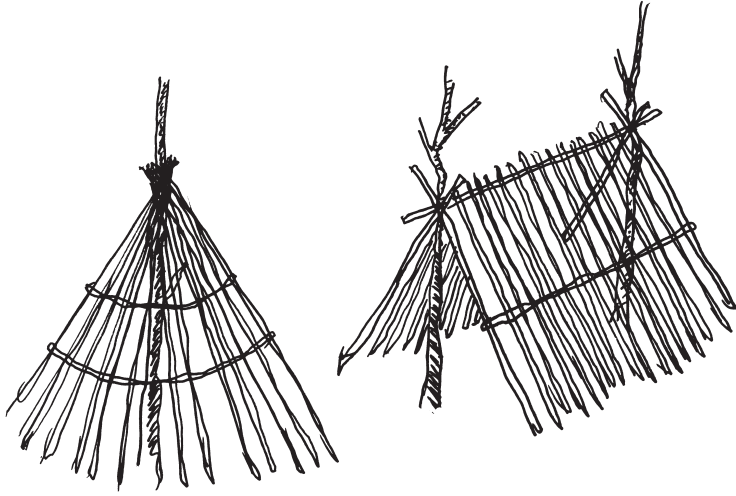
サンドブラストグラスづくり.....109

ジェルキャンドルづくり.....110




活動名	かくれ家づくり	活動可能人数	40人	活動場所	自然体験林
		集合場所	イベント広場	活動時間	3時間
ねらい	自然林の中でみんなと協力して草や木を使ったかくれ家づくりを楽しむ。				関連教科等
					図画工作 総合的な学習の時間
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・4棟作ることが可能。 ・1棟を作るために10人程度必要。 ・服装は長袖・長ズボンが望ましい。 				


活動内容・留意点		担当	準備・特記事項
1	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">道具の準備</div> ※30分 <ul style="list-style-type: none"> ・必要な材料の確認をする。 ・道具の確認をする。 	AT ST	《施設準備》 <ul style="list-style-type: none"> ・木材 ・真竹 ・しの竹 ・救急バッグ ・のこぎりがま
2	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">住居について説明を聞く</div> ※10分 <p> 世界の住居（アジア・アフリカ・中南米）※STからの要望があればATが説明する。 日本古代住居 など </p> <ul style="list-style-type: none"> ・刃物を使用するので安全な使い方など注意事項をよく説明する。 ・樹木をいためないようにする。 	ST (AT)	《団体準備》 <ul style="list-style-type: none"> ・軍手 ・荒縄（1巻（約100m）で2棟つくることが可能）など ・ゴミ袋（使用した荒縄を入れる） （発注可）
3	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">活動開始</div> <p>木や枝の状態を見て、どこに作るか場所を決める</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">柱の組み立て</div> <ul style="list-style-type: none"> ・自然林を利用  </div> <div style="text-align: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">屋根や側壁をつくる</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ささ竹や草木を集める  </div> </div> 	ST	<ul style="list-style-type: none"> ※STは活動者の安全指導に心がける。 ・斜面は走らない。 ・（原則的には）木登りはさせない。 ・STは、活動者の計画に無理がある場合は助言をする。 ※季節により屋根や側壁にかけるささ竹や草木が不足することがある。 ・STは活動者に目を配り、刃物を使用する際の助言をする。

活 動 内 容 ・ 留 意 点	担 当	準 備 ・ 特 記 事 項
<div data-bbox="288 255 876 309" style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 10px;"> <p>組み立てた柱に屋根や横壁の柱を取り付ける</p> </div> <div data-bbox="379 353 826 600" style="text-align: center;">  </div> <p data-bbox="252 651 1023 730">完成した住居のなかで自由に遊んだり、他のグループで作ったものを見せてもらったりする。</p> <div data-bbox="240 741 979 1234" style="text-align: center;">  </div>	<p>ST</p>	
<p data-bbox="140 1402 165 1438">4</p> <div data-bbox="193 1391 354 1447" style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;"> <p>後片付け</p> </div> <p data-bbox="379 1402 596 1438">※STによる指導</p> <ul data-bbox="252 1496 1023 1711" style="list-style-type: none"> • 住居を材料ごとに分解し、元にもどす。 • 荒縄は片付ける。(学校に持ち帰る、ゴミとして捨てるなどして後に残さないこと。) • 使用した道具の数の確認をする。 • ケガをした活動者がいないかどうかの確認をする。 	<p>ST AT</p>	


活動名	創作活動 貝殻キーホルダー・ペンダント	活動可能人数	50人	活動場所	制作実験室
		集合場所	制作実験室	活動時間	2時間
ねらい	貝殻を使い身近に利用できるものをつくることによって、自然の美しさを理解するとともに創作活動の楽しさを味わう。				関連教科等 図画工作・総合的な学習の時間
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・貝の根付けと組み合わせて実施することも可。 ・制作実験室の他に学習室等を利用したりドリルを共用したりすれば、大人数での実施も可。 				

活動内容・留意点		担当	準備・特記事項		
1	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">道具の準備</div> ※約10分 <ul style="list-style-type: none"> ・事前に砂浜活動や海岸散歩で貝殻を拾った場合は、使用することも可 ◇物品発注依頼書で発注できるもの（持参可） <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・貝殻（世界の貝大粒） ・キーホルダー金具 ・ペンダント用チェーン </td> <td style="padding: 5px; vertical-align: top;"> 価格については 物品価格一覧 資料参照(P125) </td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ※貝の内容については、自然の家にお問い合わせください。 ・発注物品をスタッフ室から活動場所に運ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・貝殻（世界の貝大粒） ・キーホルダー金具 ・ペンダント用チェーン 	価格については 物品価格一覧 資料参照(P125)	ST (AT)	《施設準備》 <ul style="list-style-type: none"> ・手回しドリル ・ペンチ ・ヤスリ 《団体準備》 <ul style="list-style-type: none"> ・金具やチェーン（発注可） ・貝殻大粒（発注可）
<ul style="list-style-type: none"> ・貝殻（世界の貝大粒） ・キーホルダー金具 ・ペンダント用チェーン 	価格については 物品価格一覧 資料参照(P125)				
2	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">作り方の説明を聞く</div> ※5分（ST） <ul style="list-style-type: none"> ※STからの要望があればATが説明する。 <ul style="list-style-type: none"> ・作品の例や見本を参考に説明する。 ・道具の安全な使い方やけがなどに対する諸注意を説明する。 	ST (AT)	※STは活動者の安全指導に心がける。		
3	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">活動開始</div> <ol style="list-style-type: none"> ①手回しドリルを使って、貝に穴を開ける。（約20分程度） ②貝に金具やチェーンを付ける。 	ST			
4	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">後片付け</div> ※20分 <ul style="list-style-type: none"> ※STによる指導 全員で分担・協力する。 <ul style="list-style-type: none"> ・道具の片付け ・清掃 	ST (AT)	 <p style="text-align: center;">[作品例]</p>		


活動名	創作活動 貝の根付け	活動可能人数	50人	活動場所	制作実験室
		集合場所	制作実験室	活動時間	1時間
ねらい	貝殻を使い身近に利用できるものをつくることによって、自然の美しさを理解するとともに創作活動の楽しさを味わう。				関連教科等 図画工作・総合的な学習の時間
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・貝殻キーホルダーやペンダントと組み合わせて実施することも可。 ・制作実験室の他に学習室等を利用すれば、大人数での実施も可。 				

活動内容・留意点		担当	準備・特記事項
1	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">道具の準備</div> ※約10分 ◇物品発注依頼書で発注できるもの（持参可） <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; display: inline-block; width: 80%;"> <ul style="list-style-type: none"> ・貝の根付けセット(3個入り) ・木工用ボンド 価格については 物品価格一覧 資料参照(P125) </div> <ul style="list-style-type: none"> ・発注物品をスタッフ室から活動場所に運ぶ。 	ST (AT)	《施設準備》 <ul style="list-style-type: none"> ・はさみ 《団体準備》 <ul style="list-style-type: none"> ・貝の根付けセット（発注可） ・木工用ボンド（発注可） ・つまようじ
2	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">作り方の説明を聞く</div> ※5分（ST） ※STからの要望があればATが説明する。 <ul style="list-style-type: none"> ・作品の例や見本を参考に説明する。 ・道具の安全な使い方やけがなどに対する諸注意を説明する。 	ST (AT)	※STは活動者の安全指導に心がける。
3	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">活動開始</div> ①貝の裏側に多めにボンドを付けて、布を貼る。 ②両方の貝に布を貼ったら、鈴を通したひもを中に入れて、しっかりと貼り合わせる。 ③貼り合わせた貝の周囲にボンドを付け、ひもを巻きつける。 （つまようじを使用すると、ボンドを付けやすい。）	ST	
4	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">後片付け</div> ※20分 ※STによる指導 全員で分担・協力する。 <ul style="list-style-type: none"> ・道具の片付け ・清掃 	ST (AT)	 [作品例]


活動名	創作活動 マンボウキーホルダー・ペンダント	活動可能人数	50人	活動場所	制作実験室
		集合場所	制作実験室	活動時間	3時間
ねらい	デザインを自分で考え、工夫しながらオリジナルの作品づくりをすることによって、創作活動の楽しさを味わう。				関連教科等 図画工作・総合的な学習の時間
備考	<ul style="list-style-type: none"> 制作実験室の他に学習室等を利用すれば、大人数での実施も可。 作品を乾燥させる時間が必要である。作品が壊れないように持ち帰りの方法を工夫する。 				

活動内容・留意点		担当	準備・特記事項
1	道具の準備 ※約10分 ◇物品発注依頼書で発注できるもの（持参可） <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> マンボウキーホルダー マンボウペンダント </div> 価格については 物品価格一覧 資料参照(P125) ・発注物品をスタッフ室から活動場所に運ぶ。	ST (AT)	《施設準備》 ・パレット ・筆 ・筆洗 《団体準備》 ・マンボウアクセサリー（発注可） ・絵の具 ・ペン ・ニスや油性スプレー(透明) ・彫刻刀(必要に応じて)
2	作り方の説明を聞く ※5分 (ST) ※STからの要望があればATが説明する。 ・作品の例や見本を参考に説明する。 ・道具の安全な使い方やけがなどに対する諸注意を説明する。	ST (AT)	※STは活動者の安全指導に心がける。 ※STは、児童の構想に無理があったり、行き詰まったりしている場合に援助や助言をする。 ※アクセサリーは彫刻刀で模様をつけてもよい。また、必要に応じてニスや油性スプレーを塗る。
3	活動開始 ①材料をもとにどんなものを作るか考え、作品の構想を練る。 ②本体に絵の具やペンで色を塗る。 ③金具を付ける。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> 作品ができあがったら発表し合い、みんなで鑑賞する。 </div> ・お互いに作品のテーマや工夫した点などを発表する。 ・工夫されている点などを見つけて今後の参考にする。	ST	
4	後片付け ※20分 ※STによる指導 全員で分担・協力する。 ・道具の片付け ・清掃	ST (AT)	 [作品例]

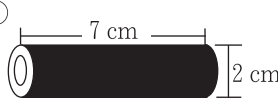
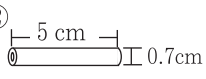

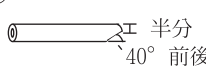
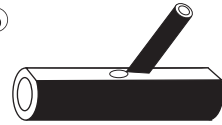
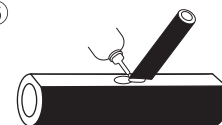
活動名	創作活動 マリンアート	活動可能人数	50人	活動場所	制作実験室
		集合場所	制作実験室	活動時間	3時間
ねらい	貝殻を使い身近に利用できるものをつくることによって、自然の美しさを理解するとともに創作活動の楽しさを味わう。				関連教科等 図画工作・総合的な学習の時間
備考	<ul style="list-style-type: none"> 制作実験室の他に学習室等を利用すれば、大人数での実施も可。 作品を乾燥させる時間が必要である。作品が壊れないように持ち帰りの方法を工夫する。 完成した作品は、写真立てや壁掛けとして活用することができる。 				

活動内容・留意点		担当	準備・特記事項		
1	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">道具の準備</div> ※約10分 <ul style="list-style-type: none"> 事前に砂浜活動や海岸散歩で貝殻を拾った場合は、使用することも可 ◇物品発注依頼書で発注できるもの(持参可) <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 2px;"> <ul style="list-style-type: none"> 貝殻(世界の貝中粒・小粒) マリンアート用木枠 接着剤 </td> <td style="padding: 2px;"> 価格については 物品価格一覧 資料参照(P125) </td> </tr> </table> <p>※貝の内容については、自然の家にお問い合わせください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 発注物品をスタッフ室から活動場所に運ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> 貝殻(世界の貝中粒・小粒) マリンアート用木枠 接着剤 	価格については 物品価格一覧 資料参照(P125)	ST (AT)	《施設準備》 <ul style="list-style-type: none"> パレット 筆 筆洗い器 グルーガン本体 電熱ペン 《団体準備》 <ul style="list-style-type: none"> 貝殻中粒、小粒(発注可) マリンアート用木枠(発注可)
<ul style="list-style-type: none"> 貝殻(世界の貝中粒・小粒) マリンアート用木枠 接着剤 	価格については 物品価格一覧 資料参照(P125)				
2	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">作り方の説明を聞く</div> ※5分(ST) ※STからの要望があればATが説明する。 <ul style="list-style-type: none"> 作品の例や見本を参考に説明する。 道具の安全な使い方やけがなどに対する諸注意を説明する。 	ST (AT)	<ul style="list-style-type: none"> 接着剤(発注可) 絵の具 グルーガン用スティック(直径7mm~7.5mm) 大きめのビーズなど(飾り) 		
3	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">活動開始</div> <ol style="list-style-type: none"> ①材料をもとにどんなものを作るか考え、作品の構想を練る。 ②材料を組み立てる。 ③板に絵の具で絵をかいたり、接着剤で貝殻などを貼ったりする。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> 作品ができあがったら発表し合い、みんなで鑑賞する。 </div> <ul style="list-style-type: none"> お互いに作品のテーマや工夫した点などを発表する。 工夫されている点などを見付けて今後の参考にする。 	ST	※STは活動者の安全指導に心がける。 ※STは、児童の構想に無理があったり、行き詰まったりしている場合に援助や助言をする。 ※貝に着色する場合はアクリル系の絵の具がよい。		
4	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">後片付け</div> ※20分 ※STによる指導 全員で分担・協力する。 <ul style="list-style-type: none"> 道具の片付け 清掃 	ST (AT)	 <p>[作品例]</p>		

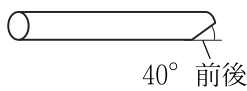
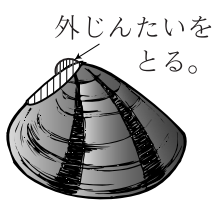
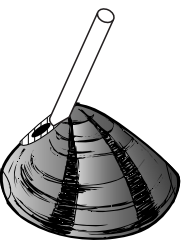
活動名	創作活動 粘土細工	活動可能人数	50人	活動場所	制作実験室
		集合場所	制作実験室	活動時間	3時間
ねらい	貝殻を使い身近に利用できるものをつくることによって、自然の美しさを理解するとともに創作活動の楽しさを味わう。				関連教科等 図画工作・総合的な学習の時間
備考	<ul style="list-style-type: none"> 制作実験室の他に学習室等を利用すれば、大人数での実施も可。 作品を乾燥させる時間が必要である。作品が壊れないように持ち帰りの方法を工夫する。 				

活動内容・留意点		担当	準備・特記事項
1	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">道具の準備</div> ※約10分 <ul style="list-style-type: none"> 事前に砂浜活動や海岸散歩で貝殻を拾った場合は、使用することも可 ◇物品発注依頼書で発注できるもの（持参可） <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> 貝殻（世界の貝中粒・小粒） 紙粘土 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; margin-left: 10px;"> 価格については 物品価格一覧 資料参照(P125) </div> ※貝の内容については、自然の家にお問い合わせください。 発注物品をスタッフ室から活動場所に運ぶ。 	ST (AT)	《施設準備》 <ul style="list-style-type: none"> パレット 筆 筆洗い器 《団体準備》 <ul style="list-style-type: none"> 貝殻中粒、小粒（発注可） 紙粘土（発注可） 絵の具 空き瓶、空き缶など
2	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">作り方の説明を聞く</div> ※5分（ST） <ul style="list-style-type: none"> ※STからの要望があればATが説明する。 作品の例や見本を参考に説明する。 道具の安全な使い方やけがなどに対する諸注意を説明する。 	ST (AT)	<ul style="list-style-type: none"> ※STは活動者の安全指導に心がける。 ※STは、児童の構想に無理があったり、行き詰まったりしている場合に援助や助言をする。 ※貝に着色する場合はアクリル系の絵の具がよい。
3	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">活動開始</div> <ol style="list-style-type: none"> ①貝材料をもとにどんなものを作るか考え、作品の構想を練る。 ②形を決め、紙粘土に貝殻などを埋め込んで花瓶やペン立てなどをつくる。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 2px; margin: 5px 0;"> 作品ができあがったら発表し合い、みんなで鑑賞する。 </div> <ul style="list-style-type: none"> お互いに作品のテーマや工夫した点などを発表する。 工夫されている点などを見付けて今後の参考にする。 	ST	
4	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">後片付け</div> ※20分 <ul style="list-style-type: none"> ※STによる指導 全員で分担・協力する。 道具の片付け 清掃 	ST (AT)	 <p style="text-align: center;">[作品例]</p>


活動名	創作活動	活動可能人数	50人	活動場所	制作実験室
	竹笛づくり	集合場所	制作実験室	活動時間	2時間
ねらい	身近にあるしの竹を使い、笛を作ることにより、竹細工の楽しさを味わう。				関連教科等
					図画工作

活動内容・留意点		担当	準備・特記事項
1	道具の準備 ※10分 ※STは、ATと事前打合せを行う。	ST (AT)	《施設準備》 ・小刀（切り出し） ・竹 ・竹引きのこぎり ・穴開けドリル ・やすり ・砥石
2	竹笛づくりの説明を聞く ※10分 ※STからの要望があればATが説明する。 ・小刀などの使い方 ・けがの注意等	ST (AT)	《団体準備》 ・瞬間接着剤（発注可）
3	活動開始 全員で分担・協力する。 ※STの要請があればATが随時指導 ① 直径1.5cm～2.0cmの竹を適当な長さ（7～8cm）に切る。 ② 直径0.7cm～1.0cmの竹を5cmぐらいの長さに切る。 ③ ①の竹の中央に直径5mmの穴を開け、全体を平らにけずる。 ④ ②の竹のの片端のところを40度前後にけずる。 ⑤ ④の竹の延長上に③の穴のふちがあたるようにして音がよく出る位置をさがす。 ⑥ ③④を接着剤で接着する。	ST (AT)	※STは活動者の安全指導に心がける。 作成図 ①  ②  ③  ④ 
4	後片付け 全員で分担・協力する。 ※約20分 ・道具の片付け ・清掃	ST (AT)	⑤  ⑥ 

活動名	創作活動 貝笛づくり	活動可能人数	20人	活動場所	制作実験室
		集合場所	制作実験室	活動時間	2時間
ねらい	はまぐりの貝殻を使って貝笛をつくることにより、創作活動の楽しさを味わう。				関連教科等
					図画工作

活動内容・留意点		担当	準備・特記事項
1	道具の準備 ※10分 ※STは、ATと事前打合せを行う。	ST (AT)	《施設準備》 ・はまぐりの貝殻 ・しの竹 ・小刀 ・やすり（丸形） ・砥石
2	貝笛づくりの説明を聞く ※10分 ※STからの要望があればATが説明する。 ・小刀・砥石の使い方 ・けがの注意	ST (AT)	《団体準備》 ・木工用ボンド ・瞬間接着剤 （発注可）
3	活動開始 全員で分担・協力する。 ※STの要請があればATが随時指導する。 ① しの竹の一方を40度前後に削る。 ② 貝殻の汚れを落とす。 ③ 貝殻のちょうつがい部分を砥石で平らに削る。 ④ 丸形のやすりで、ていねいに穴（5～6mm）を開ける。 ⑤ 貝殻を接着剤で接着し、乾かす。 ⑥ 音のよく出る位置を探す。 ・①で削った竹を貝の穴に当て、吹いて試す。 ⑦ 貝殻と竹を接着剤で接着し、乾かす。 （仕上げにニス等をぬったり、装しよくしたりするのもよい。）	ST (AT)	※STは活動者の安全指導に心がける。 作成図 ①  40° 前後 ②  外じんたいをとる。 ⑦ 
4	後片付け 全員で分担・協力する。 ※約15分 ・道具の片付け ・清掃	ST (AT)	

活動名	創作活動 サンドブラストグラスづくり	活動可能人数	20人	活動場所	制作実験室
		集合場所	制作実験室	活動時間	2時間
ねらい	デザインを自分で考え、工夫しながらオリジナルの作品づくりをすることにより、創作活動の楽しさを味わう。				関連教科等 図画工作
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・砂の吹きつけの際は、ATまたはSTが補助する。 ・作品を持ち帰る際は、破損に注意する。 ・デザインを用意しておくこと、活動を進めやすい。 				

活動内容・留意点		担当	準備・特記事項
1	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">道具の準備</div> ※10分 ※STは、ATと事前打合せを行う。	ST (AT)	《施設準備》 ・ハサミ ・カッター ・コンプレッサー 《団体準備》
2	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">作り方の説明を聞く</div> ※15分 (ST) ※STからの要望があればATが説明する。 ・シート使用方法 ・けがの注意、道具の安全な使い方等	ST (AT)	・サンドブラスト用シート（発注可）または、カッティングシートやシール ・グラス（発注可）または皿や空き瓶等
3	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">活動開始</div> 全員で分担・協力する。 ※STの要請があればATが随時指導する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 材料をもとにどんなデザインにするか考え、作品の構想を練る。 </div> ① シートに絵や模様を描き、切り抜いてグラスに貼る。 ② コンプレッサーで砂を吹き付けグラスに絵や模様を加工する。 ③ 吹き付けが完了したらシートを剥がす。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 作品が出来上がったら発表しあい、みんなで鑑賞する。 </div> ・作品の工夫した点などを発表する。 ・構想や工夫されている点など見つけて今後の参考にする。	ST (AT)	※STは活動者の安全指導に心がける。 ※吹きつけは必ずATまたはSTが補助する。
4	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">後片付け</div> 全員で分担・協力する。 ※約15分	ST (AT)	 [作品例]

活動名	創作活動 ジェルキャンドルづくり	活動可能人数	50人	活動場所	制作実験室
		集合場所	制作実験室	活動時間	2時間
ねらい	デザインを自分で考え、工夫しながら、オリジナルの作品づくりをすることにより、創作活動の楽しさを味わう。				関連教科等 図画工作
備考	・作品を持ち帰るときには、破損に注意する。				

活動内容・留意点		担当	準備・特記事項		
1	道具の準備 ※10分 ※STは、ATと事前打合せを行う。 ◇物品発注依頼書で発注できるもの（持参可） <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ジェルキャンドルセット（ガラス、カラーサンド、ジェルワックス、ろうそくの芯、ガラス細工1つ、ビー玉1つ、貝殻1つ） </td> <td style="padding: 5px; vertical-align: top;"> 価格については 物品価格一覧 資料参照(P125) </td> </tr> </table>	<ul style="list-style-type: none"> ・ジェルキャンドルセット（ガラス、カラーサンド、ジェルワックス、ろうそくの芯、ガラス細工1つ、ビー玉1つ、貝殻1つ） 	価格については 物品価格一覧 資料参照(P125)	ST (AT)	《施設準備》 ・ホットプレート ・やかん ・はさみ ・わりばし・ピンセット ・カラーサンド ・スプーン ・ジェルワックス ・ガラス細工 ・貝殻 ・ビー玉 ・ヒーター ・掲示物
<ul style="list-style-type: none"> ・ジェルキャンドルセット（ガラス、カラーサンド、ジェルワックス、ろうそくの芯、ガラス細工1つ、ビー玉1つ、貝殻1つ） 	価格については 物品価格一覧 資料参照(P125)				
2	作り方の説明を聞く ※10分 ※STからの要望があれば、ATが説明する。 ・ろうそくの芯置き方 ・カラーサンドの入れ方 ・飾りとなるものの並べ方 等	ST (AT)	《団体準備》 ・ジェルキャンドルセット（発注可） ※ホットプレートを加熱し、ジェルワックスを溶かす（160～200℃程度）溶けたら、保温にして、温度を下げる。 ※拾った貝を入れてもよい。ただし、可燃物はいれない。 ※ジェルワックスを入れるときには、原則としてSTが入れる。 ※ジェルワックスを入れるときには、ガラス細工やビー玉等の動かないものの上から注ぐとよい。 ※ホットプレート・やかんが熱いうちは、子どもがさわらないように注意し、冷えてからATが片付ける。 ※持ち帰った後、保護者の許可がないところで、火をつけないように注意をする。		
3	活動開始 ※STの要請があれば、ATが随時指導する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 材料をもとにどんなデザインにするか考え、作品の構想を練る。 </div> ① ガラスの中にカラーサンドをどのように入れるか考える。 ② カラーサンドやガラスに入れるもの（ビー玉、ガラス細工等）を入れる。 ③ ATまたはSTは、溶かしたジェルワックスを入れる。 ④ かたまるまでそのままにしておく。 ⑤ ろうそくの芯を垂直に差し込む。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 作品が出来上がったら発表しあい、みんなで鑑賞する。 </div> ・お互いに作品のテーマや工夫した点などを発表する。 ・工夫されている点などを見付けて今後の参考にする。	ST (AT)	※ジェルワックスを入れるときには、原則としてSTが入れる。 ※ジェルワックスを入れるときには、ガラス細工やビー玉等の動かないものの上から注ぐとよい。 ※ホットプレート・やかんが熱いうちは、子どもがさわらないように注意し、冷えてからATが片付ける。 ※持ち帰った後、保護者の許可がないところで、火をつけないように注意をする。		
4	後片付け ※10分 ※STによる指導 全員で分担・協力する。 ・道具の片づけ ・清掃	ST (AT)	[作品例] 